

2019年6月映画興行部門興行成績速報

6月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **7,182,958,129 円** **(前年比 153.7%)**

6月主要稼働作品

『海獣の子供』『きみと、波にのれたら』『ゴジラ キング・オブ・モンスターズ』『コンフィデンスマンJP』『アラジン』
『スパイダーマン:ファー・フロム・ホーム』『メン・イン・ブラック:インターナショナル』『キングダム』『名探偵ピカチュウ』
『名探偵コナン 紺青の拳(フィスト)』『ザ・ファブル』『X-MEN:ダーク・フェニックス』『長いお別れ』『アベンジャーズ/エンドゲーム』
『空母いぶき』『劇場版 うたの☆プリンスさまっ♪ マジLOVEキングダム』『パラレルワールド・ラブストーリー』
『ガールズ&パンツァー最終章 第2話』『劇場版ファイナルファンタジーXIV 光のお父さん』
『貞子』『プロメア』『スノー・ロワイヤル』『エリカ38』『青春ブタ野郎はゆめみる少女の夢を見ない』『さよならちびる』他

1月から6月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **37,723,073,353 円** **(前年比 121.1%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上